顧客の立場からベストプラクティスを追求する保険仲立人

WTWブローカージャパン株式会社

―現状と将来への期待―

専門性・リスクアナリティクス・グローバルネットワークが強みの国際保険ブローカー

1. WTW（Willis Towers Watson）の概要

WTWブローカージャパン株式会社は、WTWグループの一員として2024年に設立された保険仲立人です。

WTWは、2016年に「Willis」と「Towers Watson」が対等合併したことで誕生し、世界140か国で約4万9千人のプロフェッショナルがサービスを提供する、米国証券取引所NASDAQに上場しているグローバルコンサルティングファームです。日本には5つの法人があり、6つのセグメントである「コーポレートリスクアンドブローキング」「インシュランスコンサルティングアンドテクノロジー」「ヘルスアンドベネフィット」「リタイアメント」「エンプロイーエクスペリエンス／ワークアンドリウォード」「インベストメント」において各サービスを展開する総合コンサルティングコングロマリットです。

当社はその中のコーポレートリスクアンドブローキングのセグメントに属しており、その源流であるWillisは1828年にロイズブローカーとして起業した創業約200年の老舗ブローカーであり、遡ればタイタニック号やアポロ計画などの保険設計・手配や保険金回収・支払業務を担ってきた歴史があります。現在も、「顧客最優先」の企業理念のもと、お客様の目的の達成と成功を支援するという脈々と続く企業精神が当社の原動力であり、全ての業務において、コミュニケーションとソリューションの提供を念頭に、お客様に最大の利益をもたらす行動規範を遂行しています。

WTWの概要

WTWは、企業に対し、人材、リスク、資本の分野でデータと洞察主導のソリューションを提供しています。世界140の国と市場においてサービスを提供しているグローバルな視点とローカルな専門知識を活用し、企業戦略の進展、組織のレジリエンス強化、従業員のモチベーション向上、パフォーマンスの最大化を支援します。
私たちはお客様と緊密に協力して、持続可能な成功への機会を見つけ出し、あなたを動かす視点を提供します。

140以上の国に49,000人の従業員を配置

総収入 $9.93billion（2024年）

197年の経験

We have approximately 49,000 employees serving more than 140 countries and markets

WTWの概要	
名称	WTW (Willis Towers Watson Public Limited Company)
本社	ロンドン（UK）& アーリントン（US）
設立	2016年
営業収入	$9.93B（14,895億円 / US$1=150円）
進出国	世界140カ国以上
従業員数	約49,000名
上場	NASDAQ (US)（シンボル：WTW）

We work with 90% of the Fortune Global 500 | 96% of the FTSE 100 | 89% of the U.S. Fortune 1000

and thousands of non-Fortune-listed companies

2. 当社の特徴

当社はリスクマネジメントの領域においてお客様へWTWが提供する価値を最大化することを目的として設立されました。当社の特徴は大きく3つあります。

(1)専門性（Speciality）に特化した組織体制

WTWはグローバルにLOB（Line of Businesses）を軸とした組織プラットフォームを構築しており、当社においてもLOB単位でチームを編成しています。具体的には、財物・賠償責任・サイバー・ナチュラルリソース・マリン・コンストラクション・航空・FINEX（ファイナンシャルライン）といった8つのLOBがあります。加えて、大規模かつ複雑な案件に対応するラージアカウントプラクティスチームをLOBを横断する組織として設置しています。さらに、ハイテク・ライフサイエンス・金融・ITなど15のインダストリーにそれぞれ専門家を配置しています。こうした「専門性」をマトリクスにした組織体制によって、どのようなリスクや産業・業種に対しても均質かつ高度なサービスを提供することができます。

(2)リスクアナリティクスに関する専門サービス

当社は数多くのブローカーの中でも特にリスクアナリティクスに関する専門性を有しており、10以上のリスクマネジメントツールを駆使して、お客様のリスク分析・定量化をサポートしています。具体的には、自然災害・サイバー・D&Oなどにおけるリスク定量化ツールや、支払限度額・免責額などのベンチマークツール、企業のリスク許容度や総リスクコストを分析するツールなどを備えています。また、リスクエンジニアリングやキャプティブに関しても国内有数の専門家を擁しています。企業が抱えるリスクをできるだけ精緻かつ多面的に分析し、ソリューションにつなげることで、お客様の最適なリスクマネジメントを支援することができます。

(3)グローバルネットワーク

冒頭に述べた通り、当社はグローバルなネットワークを有しており、世界の主要な保険・再保険マーケットにアクセスすることができます。特に保険仲立人の特性のひとつである再保険の手配においては、再保険の国際マーケットで長年の経験を有するエキスパートを擁しています。また、JGPG（Japan Global Practice Group）という地域横断型のチームが主要な海外拠点に配置されており、グローバルに事業展開される日系企業専門の部隊として、どこの国・地域においても一貫したサービスを提供することができます。こうしたネットワークをフルに活用することで、お客様の事業展開に寄り添い、グローバルにタイムリーかつスピーディーなサービスを提供しています。

3. 最後に

企業は新たなリスクの絶え間ない発生に直面しています。その中にはまったく新しいリスクもあれば、時間の経過とともに進化し複雑化したリスクもあり、これらすべてのリスクに対処するためには、最適なリスクマネジメントアプローチが求められます。企業が自らのレジリエンスを高め、脆弱（ぜいじゃく）性を低減させていくためには、自社のリスクを正しく把握し、そのリスクをコントロールし、できるだけ良化させたリスクを保険に転嫁するという、従来の〝受動的に保険を買う〟ことから〝主体的にリスクを売る〟ことへの発想の転換が必要です。当社の「専門性」に特化したチームが、「リスクアナリティクス」によってリスクを見定め、「グローバルネットワーク」を活用して世界で最も競争力のある適正な保険料で保険を手配する（リスクを売る）ことで、お客様のリスクマネジメントの最適化を支援いたします。